

JA東京むさしの経営理念と 人材育成の現状

平成24年2月29日 於：JAビル

JA東京むさし 総合企画本部長
常務理事 麻生 昭夫



JA東京むさし

私とJAとの関わり



<略 歴>

昭和22年生まれ 63歳

昭和41年4月～ 三鷹市農業協同組合へ入職

金融課得意先係、三鷹駅前支店得意先係、貸付係、
牟礼支店、牟礼支店管理係主任、金融課得意先係長

昭和56年4月～ 営農課営農指導係長、営農課長代理、営農課長

平成6年3月～ 西野支店長

平成7年3月～ 指導部長

平成8年10月～ 金融部長

平成10年 東京むさし農業協同組合 三鷹支店長

平成14年7月～ 総務部長

平成17年10月～ 経営企画室長

平成20年6月～ 常務理事（金融共済担当）

平成23年6月～ 常務理事（総合企画担当）

1. JA東京むさしの概要 【位置】



平成10年4月1日 5市のJAが
合併し、「JA東京むさし」が誕生



JA東京むさしの概要 【5市概況】

(1. 2. 3 : 平成23年、4. 5. 6. 7. 8 : 平成22年)

1. 総面積	70.5 k m ²
2. 総人口	73万5,764人
3. 総世帯	35万627世帯
4. 市街化区域内農地面積	673ha
5. 生産緑地面積	589ha
6. 農家戸数	1,147戸
7. 販売農家	844戸
8. 農業人口	1,840人



2. 経営理念・ビジョン・経営方針

経営理念

J A東京むさしは、

地域の人々とともに自然環境を守り、健康で豊かな『農』を基にしたまちづくりをめざします。

『ありがとう』といわれるJ A

笑顔と感謝の地域づくりに貢献します。



2. 経営理念・ビジョン・経営方針

ビジョン

1. JA東京むさしは、自然と人の調和を大切にします。
2. JA東京むさしは、農業と地域のふれあいを大切にします。
3. JA東京むさしは、地域に貢献し必要とされるJAをめざします。
4. JA東京むさしは、皆様の生涯サポートを全力でつくします。



経営方針

組合員の負託に応えるため、指導事業と資産管理事業を一層充実させ、組合員への営農支援と農政課題に積極的に取り組みます。

農業振興

職員の意識改革と職場の活性化をはかり、JAを担う人づくりと働きがいのある職場づくりを行います。

組合員の参加と結束強化をはかり、活力ある組合員組織活動を促進します。

組合員組織強化

人材育成

長期基本計画に基づき、長期的視点に立ったJAづくりと、より創造的な協同組合活動を展開します。

長期計画の実践

コンプライアンス

コンプライアンス(法令等遵守)態勢を強化し、公正かつ誠実な事業活動のもと、社会への貢献と地域に開かれ、地域になくてはならないJAをめざし、健全なJAの経営を行います。

3. 組織概要と事業実績の推移

(平成23年3月31日現在)

組合員:合計 22,564

正組合員 3,149、准組合員19,415

役職員:役員 36

うち、常勤理事 35、常勤監事1

:職員 438

うち、正職員 387、嘱託15、パート36

組織:店舗 25

**うち、本店1、総合店舗5、信用店舗12
経済店舗6、農機センター1**

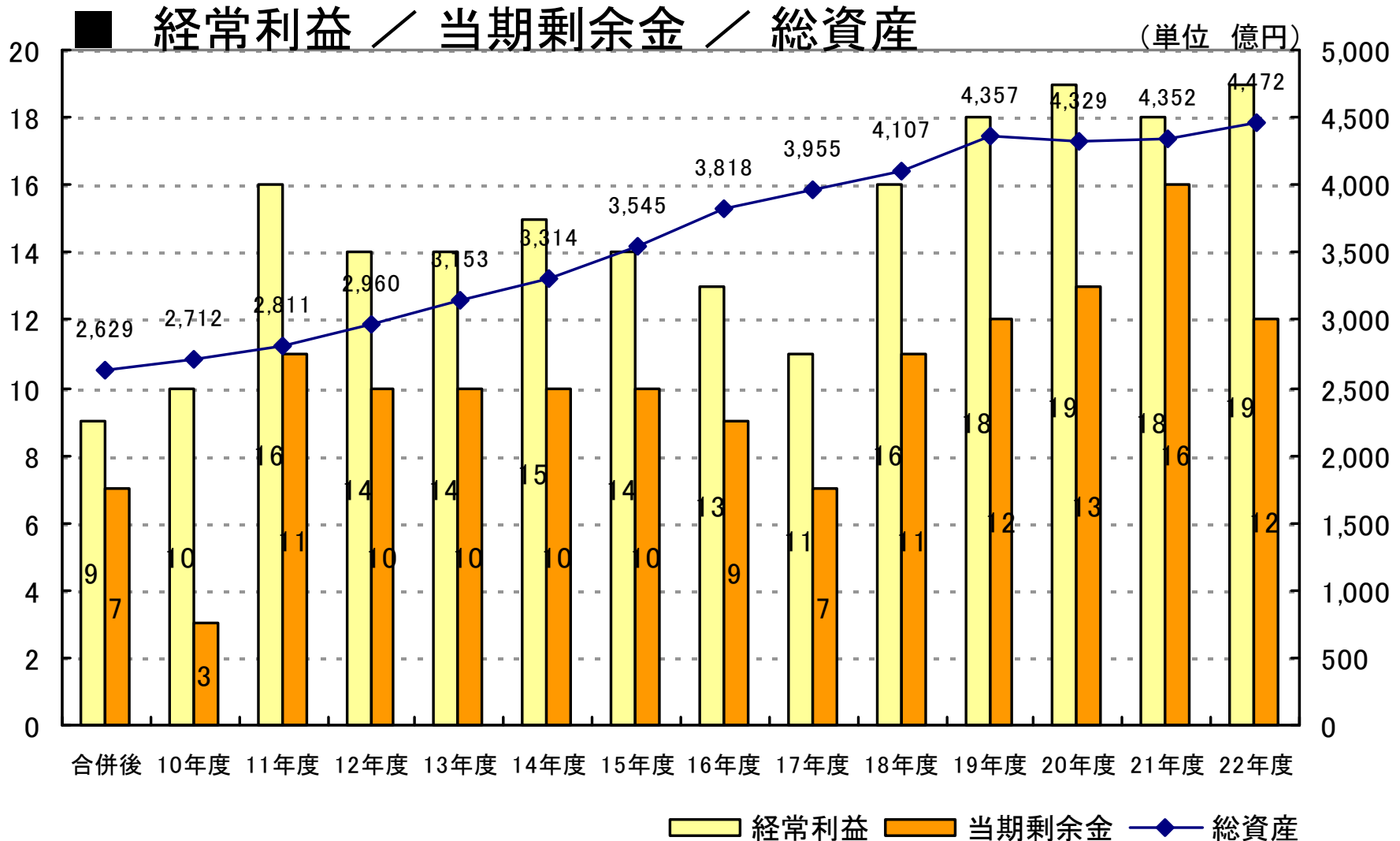
:支部

5地区79支部

:団体

51組織(生産組織、青壮年部、女性部等)

事業実績の推移(合併から今日まで)

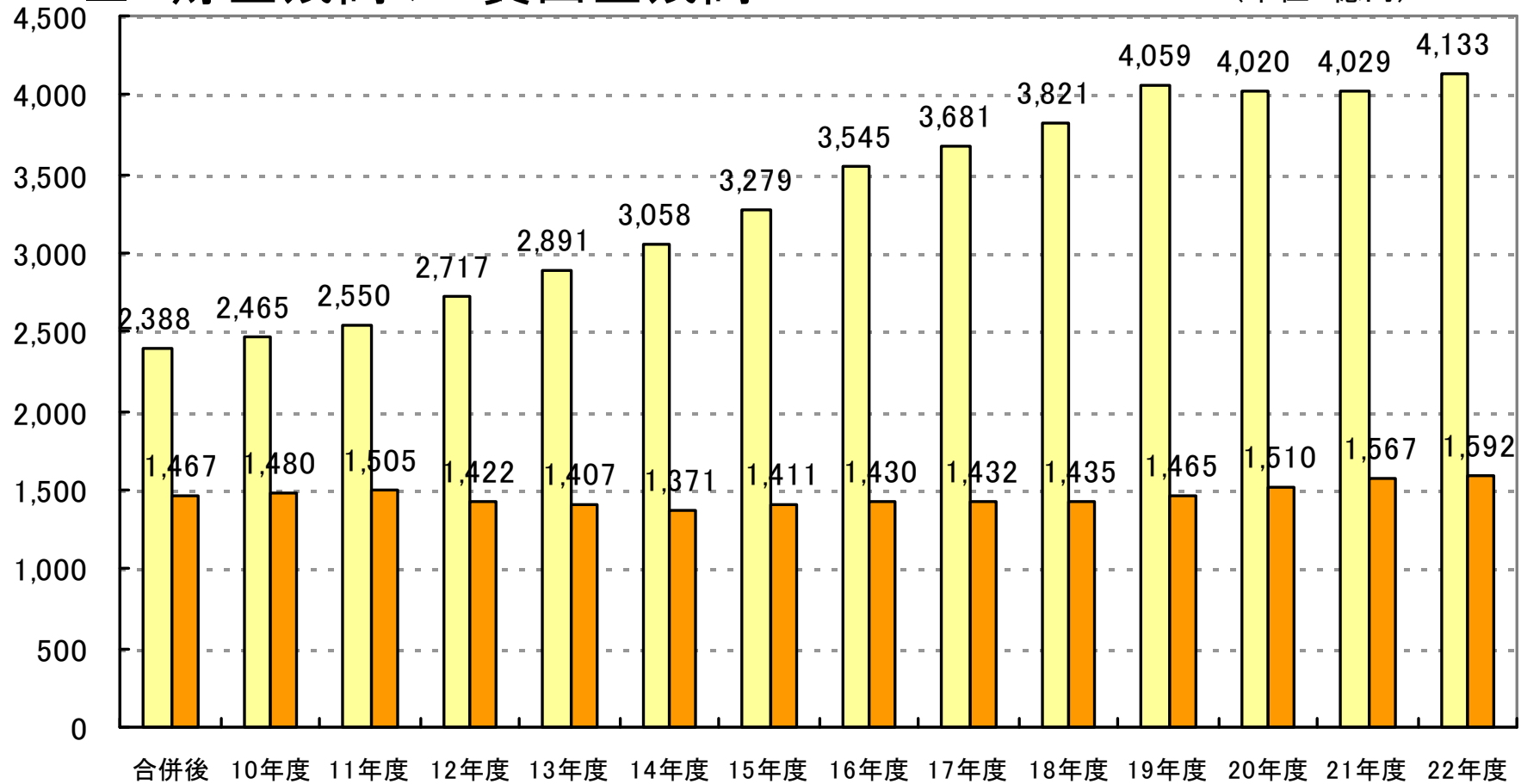


事業実績の推移(合併から今日まで)



■ 貯金残高 / 貸出金残高

(単位 億円)



□ 貯金残高

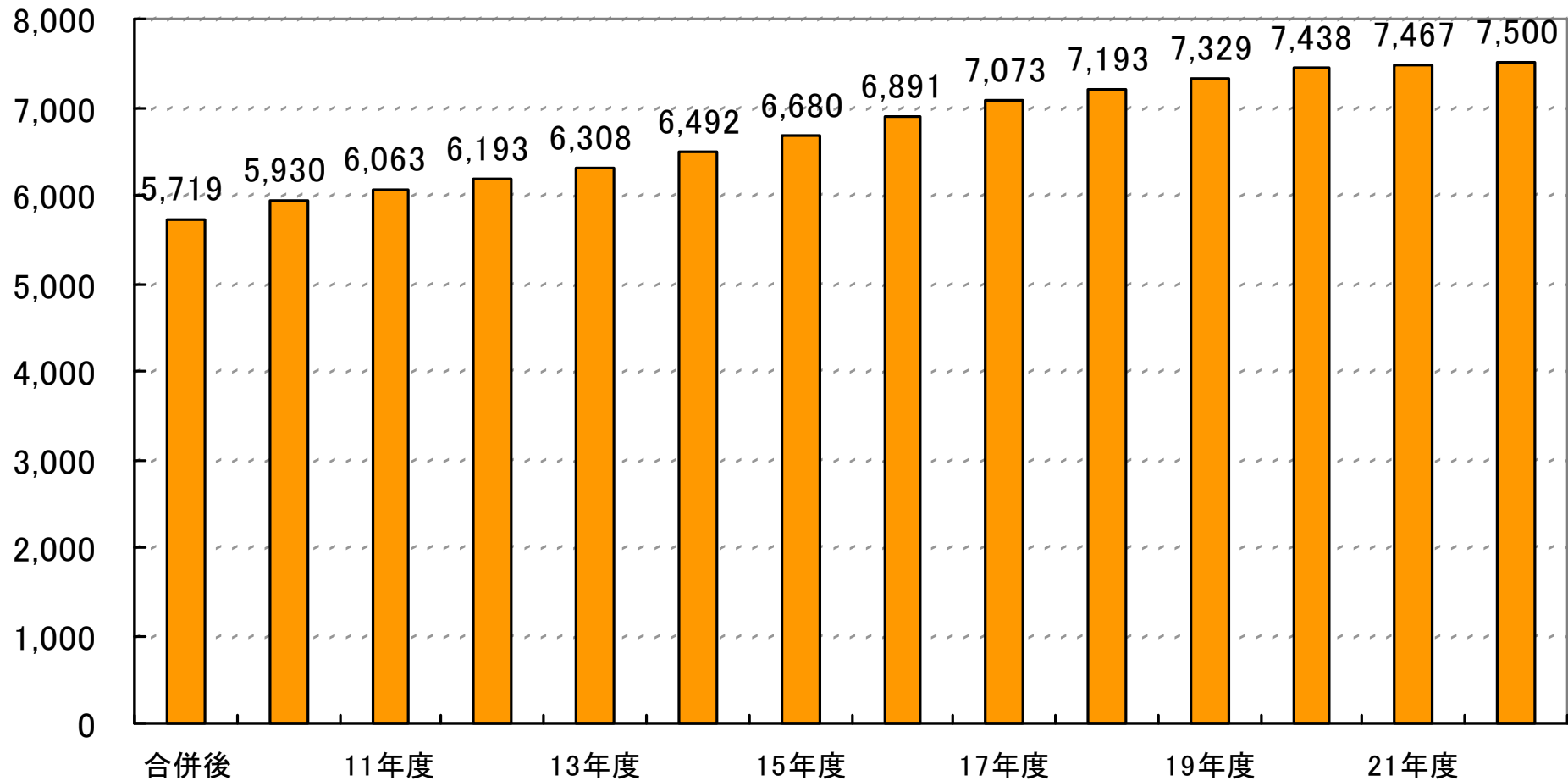
■ 貸出金残高

事業実績の推移



■ 長期共済保有高

(単位 億円)

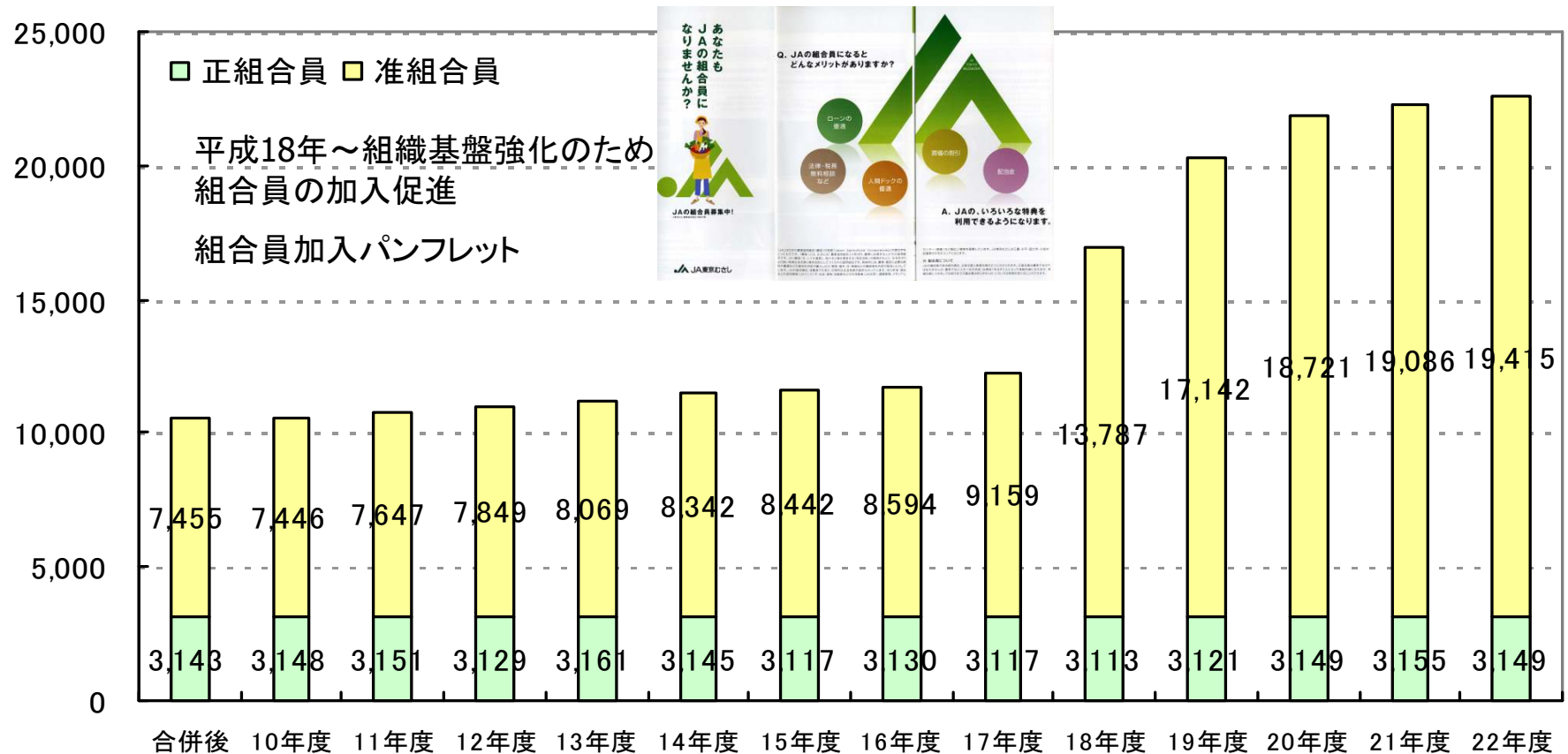


事業実績の推移



■ 正組合員 / 准組合員

(単位 人)



平成22年度 事業実績 (H23.3.31)

単位:百万

科 目	金 額
信用事業総利益	4,535
共済事業総利益	939
購買事業総利益	140
販売事業総利益	41
利用事業総利益	193
宅地等供給事業総利益	641
指導事業収支差額	▲57
事業利益	1,828
税引前利益	1,830
当期剰余金	1,281

貯 金 4,133億円

貸出金 1,592億円

貯貸率 38.52%

長期共済保有高 7,500億円

自己資本額 28,247百万円

自己資本比率 18.93%



職員配置の現状

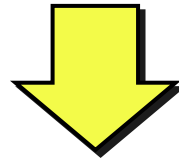
職員総数 442名 (うち 正職員 393名 嘱託 13名 パート 36名)

1. 総合企画 32名 (正職員 31名 嘱託 1名)
2. 信用事業 233名 (正職員 226名 嘱託 4名 パート 3名)
3. 共済事業 30名 (正職員 30名)
4. 指導事業 27名 (正職員 27名)
5. 経済事業 57名 (正職員 28名 パート 29名)
6. 農機センター 7名 (正職員 4名 嘱託 1名 パート 2名)
7. 資産管理 39名 (正職員 33名 嘱託 4名 パート 2名)
8. 葬祭事業 11名 (正職員 9名 嘱託 2名)
9. 内部監査室
監事室 6名 (正職員 5名 嘱託 1名)



長期基本計画の策定

組合員の求めるものに照準を当てることがJAの基本
組合員ニーズを把握し、経営に取り込む事が重要



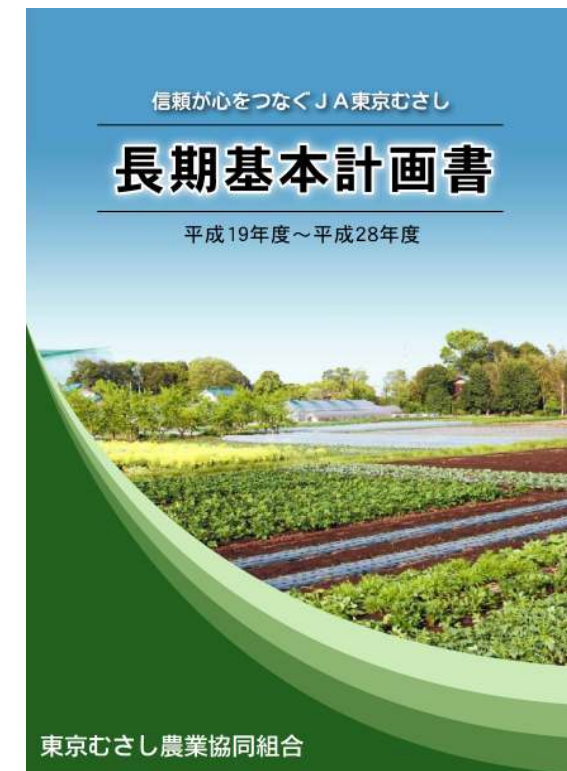
JA東京むさしオリジナルアンケートを手作りで作成

平成18年5月、全戸正組合員約2,200戸、准組合員10%の
約1,000戸、青壮年部員、女性部員、フレッシュミズ部会員を
対象に、アンケートを実施

長期基本計画の取組み

長期基本計画策定委員会 ・ 審議委員会

- ・組合員組織の代表者
- ・東京農工大学教授
- ・JA東京中央会
- ・JA総合研究所等 関係団体 の学識経験者
- ・役職員の代表者で構成





人づくり事業（具体的な取組）

長期基本計画に基づく組合員・職員・役員の人づくり事業に積極的に取り組んでいます。

1. 組合員

- ①後継者づくり
- ②組合員教育文化事業

2. 職員

- ① J A 経営マスターコース
- ②能力主義人事制度の導入
- ③人事戦略の構築

3. 役員

- ①新役員教育研修
- ②先進 J A 視察研修

結婚相談センター（ハートフルむさし）

登録：男性41名、女性43名 成婚：15組 H24.1.31現在

ハートフルむさしのご案内（パンフレット）

お見合い相手をお申込みは、むさしまでお申し込みください。

■サービス内容と登録費用（税別）

- 申込金/保証金 保証金返戻金制度あり、お申し込み時にお申し込みいただいた保証金は、お見合い回数に応じて返戻金としてお返しします。お見合い回数に達しない場合は、お見合い回数に応じて返戻金をお返しします。
- 申込金/保証金 保証金返戻金制度あり、お申し込み時にお申し込みいただいた保証金は、お見合い回数に応じて返戻金としてお返しします。お見合い回数に達しない場合は、お見合い回数に応じて返戻金をお返しします。
- 成婚金/成婚祝い金 成婚したお祝い金としてお返しします。お見合い回数に達しない場合は、お見合い回数に応じて返戻金をお返しします。

475-0001 東京都足立区

■お見合いについて

お見合いは必ずお申し込みいただいたお見合い相手とさせていただきます。お見合いは必ずお申し込みいただいたお見合い相手とさせていただきます。

■お見合い料/お申込み料

お見合い料/お申込み料 0円

〒104-0012 東京都中央区銀座1-10-10

TEL 042 (388) 8781

FAX 042 (388) 8873

URL www.heartfulmusashi.jp

JJA東京むさし

JA東京むさし



組合員教育文化事業

JA・組合活動の主役は組合員

<目的>

組合員のJA運営への参加・参画による
結集力の強化

次世代を担う組合員を対象に
リーダー的人材を育成する



組合員教育文化事業準備委員会を立ち上げ、
目的の具現化を目指す。



組合員教育文化事業 準備委員会

平成20年5月より発足。

青壮年部代表1名(男性)・生産組織後継者代表1名(男性)
・女性部代表2名の他、JAより常勤役員1名・部長職1名
・各地区統括支店長5名、JA東京中央会より1名の12名
にて構成。

組合員教育文化事業の方向性と具体化を検討し、

- ①実行委員会の設立
- ②プレ講座の開催
- ③組合員大学の講座検討

などを進めた。



組合員教育文化事業 実行委員会

組合員教育文化講座(現在の組合員大学)の実行・運営のために設立。

組合員教育文化準備委員会により立ち上げられた。

<目的>

組合員研修等の企画及び実施方法を検討し、組合員教育文化事業を効果的に行うことを目的とする。

<委員の構成>

常勤役員・青壮年部・生産組合・女性部・・・それぞれ若干名

統括支店長 5名・総務部 1名・経営企画室 1名

委員長が必要と認めた者 若干名



ワーキンググループ

- ・教育文化活動の内容は広範囲であるため、組合員文化事業を実施する上で、当JAが力を入れていく事項を検討していく。
- ・グループメンバーは6名。

組合員4名・JA役職員は1名・中央会1名。



組合員主体による教育文化事業(組合員大学)が形作られていった。

組合員教育文化事業(プレ講座)

平成21年3月10日開催

講演：『JAはだのにおける組合員教育文化活動について』

講師：JAはだの代表理事組合長 松下雅雄 氏





組合員大学 1

平成21年7月9日「組合員教育文化講座」の名称を『組合員大学』と改称した。

JA東京むさし組合員大学開催要領

(目的)

第1条 協同組合の原点に立ち返り協同組合運動を行っていくにあたり、JA東京むさし組合員大学（以下「組合員大学」という。）を実施し、協同組合の理解を深めて自ら組合の民主的運営を進めるために、幅広い視野に立ったJA運動の担い手を育成することを主な目的とする。



組合員大学 2

(開催講座)

第2条 組合員大学の講座は次の2講座から成り、期間は合わせて2年とする。

①基礎講座

JAの基礎を学ぶ講座。原則1年10回程度。

②専門講座

農業経営等の専門的な内容を学ぶ講座。

原則1年10回程度。

(講座内容)

第3条 協同組合の基礎、営農、農政、法律、税金、健康、文化など組合員のニーズに合わせてカリキュラムを組み開催する。



組合員大学 3

(受講対象者)

第4条 正組合員及びその家族から選出し、原則全講座に受講可能な方とする。

(募集人員)

第5条 20人程度とし、選抜方法は別に定める組合員大学受講生選抜方法による。

(費用)

第6条 受講生の参加費用については、原則無料とする。但し、卒業視察旅行は2割程度参加者が負担し、組合の予算上限を1名当たり30万円とし、超えた差額も参加者負担とする。



組合員大学 4

(修了基準)

第7条 基礎講座・専門講座各々に、必修講座への出席を含め、8割以上の出席で修了とする。但し、基準を満たさない場合でも組合長が認める場合はこの限りでない。

- 2 基礎講座修了をもって専門講座受講資格とする。
- 3 専門講座修了をもって組合員大学修了とする。
- 4 組合員大学修了となった者は卒業視察旅行への参加資格が得られ、また、再度専門講座を受講できるものとする。



組合員大学 5

(修了証書)

第8条 組合長は、修了基準を満たした受講生に対し、所定の修了証書を交付する。

2 基礎講座・専門講座修了ごとに修了証書を交付する。

(皆勤賞)

第9条 2年間における全ての講座に出席した受講生に対して、皆勤賞を交付する。

(改廃)

第10条 この要領の改廃は、組合長の決裁をもって行う。

(その他)

第11条 この要領に定めのない事項については、組合長と組合員教育文化事業実行委員長の合議により決定する。

組合員大学カリキュラム

	日程	内容	講師
平成 21 年	開校式 第1回	7月22日(水) 17時～20時	「協同組合運動・JA組合員の自覚」 講師:増田佳昭氏
	第2回	9月3日(木) 11時～12時30分	「役員経験者との座談会」 講師:鈴木五黄氏、吉野政男氏、那知上亨氏
	第3回	9月3日(木) 13時30分～16時30分	「総代会資料読解」 講師:各担当部長 ■総務部、指導経済部、資産管理部、葬祭部、金融共済部について総代会資料や補足資料を基に説明、部によっては小テストを行う。
	第4回 講演会	9月29日(火) 19時～21時	第1部 組合員教育文化事業説明 講師:須藤正敏 代表理事組合長 第2部「年収300万円時代」を生き抜く経済学」 講師:森永卓郎氏 ■組合員教育文化事業講演会として、第1期生の他に、理事や支部構成員、女性部、青壮年部にも参加を依頼し開催する。
平成 22 年	第5回	2月2日(火) 10時～15時30分	「カラーセラピー・コーディネート」 講師:光岡さちこ氏 1)色の基本 2)カラーセラピー(体調診断等) 3)パーソナルカラー(自分に合った色を見つける等) 4)ポップの描き方・農産物の陳列方 5)質疑応答
	第6回	4月27日(火) 16時～19時	「税金ってどうなっているの？」 ー都市農家に係わる税金のポイントー 講師:旗野 洋氏 1) 所得税(確定申告)のポイント 2) 相続税・贈与税のポイント 3) 生産緑地と相続税の納税猶予のポイント ■事前に講義内容のアンケートを行い、結果を考慮して内容や実施時間を設定する。
	第7回	6月8日(火) 8時～17時	「都内農家視察」「地産地消レストラン訪問」 みらい清瀬新鮮館→小寺農園(小寺正明氏) →レストランけんぞう(村田健三氏) →白石農園(白石好孝氏) ■視察として、直売所、2件の経営形態の異なる農家、地場産を使用しているレストランを訪問。
	第8回		
	第9回 講演会	9月28日(火) 19時～21時	第1部 組合員教育文化事業説明 講師:須藤正敏 代表理事組合長 第2部「こどもの自然体験・ふるさと作り」 講師:中本 賢氏 ■第4回同様。
	第10回 修了式	12月8日(水) 14時～16時	「リーダーとは」 受講生発表 ■第10回講座終了後、修了証書・皆勤賞の授与を行う。 ■発表した内容を卒業文集として冊子を作製。
平成 23 年	卒業視 察旅行	1月25日(火) ～29日(土)	プライベートガーデン・野菜農家・ 直売所・大型量販店・ブルーベリー園 ■事前にアンケートを行い、行き先・期間・視察内容等を設定する。

組合員大学（開校式）

平成21年7月22日 組合員大学の開校
第1期生 28名（男性16名、女性12名）



組合員大学 役員経験者との座談会（第2回）



組合員大学 授業風景(座学)(第3回)



組合員大学 カラーセラピー・コーディネート(第5回)



組合員大学(都内農家視察)(第7・8回)

小寺農園



白石農園



修了式 受講生発表



卒業旅行 H23.1.25~29 ニュージーランド





組合員大学OB会

組合員大学卒業生に対する受け皿と、卒業後も教育文化事業に継続的にかかわり続ける機会を提供することを目的として設立。

<OB会内規(抜粋)>

- ・OB会は、全ての組合員大学修了者をもって組織する。
- ・OB会代表者は組合員文化教育事業実行委員会の委員になる。
- ・OB会は、組合員大学の講座内容の充実を図るために企画を考え、実行委員会に提案する。
- ・会員は受講生選考委員会の委員になり、委員長を補佐する。



職員の人材育成強化

人材育成の3本柱

1. JA東京むさしの幹部を育成するため に、毎年全中主催のJA経営マスターコースへ参加し、これからの経営を支える。
2. 能力主義人事制度を導入し、職員一人一人の計画的な能力開発を行っていく。
3. 人材育成において、JA経営を包括した総合的な人事戦略(策定済み)に基づいて、組織をあげて取り組む。



JA 経営マスターコース

将来のJA東京むさしを担う幹部職員育成策として、全中主催のJA経営マスターコースを履修し、そのノウハウを活かし、各部門における難題へ取り組んでいます。

年度	受講者コース	人数
17	Ⅱ	1
18	Ⅱ	10
19	Ⅱ	5
20	Ⅱ	1
	Ⅲ	1
21	Ⅰ	1
	Ⅱ	2
22	Ⅱ	3
23	Ⅱ	3
合計		30

能力主義人事制度の導入

専門的知識の習得のための資格取得奨励制度をはじめ能力開発に主力を置き、職員一人一人の能力を活かした能力主義人事制度を導入し、実施しています。

資格別取得者人数		平成23年12月31日	現在
社会保険労務士	1	JA東京資格認証上級	130
行政書士	1	農協監査士	1
宅地建物取引主任者	136	内部監査士	14
信託実務3級	16	損保特級資格	4
CFP	1	損保上級資格	155
AFP	30	総合旅行業務取扱管理者	1
2級ファイナンシャルプランニング技能士	47	国内旅行主任者	9
資産管理士	4	日商簿記2級	16
資産管理士補	15	日商簿記3級	39
普及指導員	2	葬祭ディレクター1級	1
営農指導員	43	葬祭ディレクター2級	7
毒物劇物取扱者(一般)	3	マイクロソフトオフィスアクセス	2
毒物劇物取扱者(農業用品目)	92	マイクロソフトオフィスワード	13
農薬管理指導士	16	マイクロソフトオフィスエクセル	23



JA東京むさしの人事戦略

「企業は人なり」

職員のやる気と能力は組織の発展の原動力となります。労働意欲を増し能力を向上していくために、「人事戦略」を策定し職員のレベルアップを図り組合員・地域住民の期待にお応えできる人材の育成に取り組んでいます。

1. 採用

- ・目的別適正人員の確保
業務・能力・欠員・退職等
- ・各事業部門(総務・金融共済・指導経済・資産管理)に必要な人材を採用する

2. 研修・教育(能力開発)

- ・コース別能力開発
- ・長期的計画の中で人材を育成



JA東京むさしの人事戦略

3. 配置・異動

- ・専門、志望分野への配属
- ・計画的な異動の実施

4. 退職

- ・60歳以上の人材の受皿制度の運用
(組合員相談担当・計算センターなどへ配属)
- ・少子化対策も視野に入れた退職後の「職場復帰制度」の導入を検討

5. 出向

- ・中央会、連合会、他JA、企業などへ、実務ノウハウを習得するために出向させる等能力開発の一環として要員育成を図る

新任役員教育研修

第6期 新任役員・参与研修 スケジュール表

7月4日(月) 9:00~12:00 (昼食)	7月6日(水) 9:00~12:00 (昼食)
新任役員・参与研修① 場 所 小金井支店 3階ホール 研修科目 担当部署 参 与 委嘱状の交付式 須藤組合長 序章 経営に当たって 須藤組合長 JA運動実践の歩み ①経営理念 ②ビジョン ③経営方針 ④JA東京むさしの取組み (PowerPoint) ⑤各事業部基本方針 各事業本部長 第1章 JAの機関と組織運営 総務部長 ①JAとは ①機関 2 ②組合員 ③総会(総代会)の役割と権限 ④理事会 ⑤監事	新任役員・参与研修② 場 所 小金井支店 2階第一会議室 研修科目 担当部署 第2章 JA東京むさしの紹介 プロモーション ①JA東京むさしの紹介 (JA東京むさしのDVD) 第3章 理事・監事の義務と責任 午前10時 篠崎芳明 弁 ①理事・監事の基本的役割 ②理事の義務 ③理事の責任 ④監事の義務と責任 ⑤理事・監事の刑事上及び行政上の責任



7月21日までの8日間実施



第6期新任役員および女性参与研修会シラバス

第1章 JAとは

協同組合の生い立ち わが国の協同組合の生い立ちと歩み 協同組合原則 JA綱領とは

第2章 JAの機関と組織運営

機関 JAの運営を規律する法・規程 組合員 総会(総代会)の役割と権限 理事会 監事

第3章 理事・監事の義務と責任

理事・監事の基本的役割 理事の義務 理事の責任 監事の義務と責任

理事・監事の刑事上および行政上の責任

第4章 財務管理

財務諸表とは 貸借対照表とは 損益計算書とは 注記表 剰余金処分案 附属明細書

資産の自己査定 経営分析 貸借対照表の見方



第6期新任役員および女性参与研修会シラバス

第5章 経営管理

経営管理のしくみ JAにおける計画経営 今後の利益管理のあり方 コンプライアンス経営
リスク管理の実践について

第6章 JA東京むさしの概況

事業実績 組合員数 年間行事 組織・機構図

第7章 JA東京むさしの事業

合併設立以後の事業実績の推移 東京都内JAとの比較 地区別事業実績比較 各事業部基本方針 農業振興計画

第8章 JA・農業をめぐる課題

農地法改正 都市計画法改正 TPP 得別講義 コンプライアンス



先進JA視察他

経営者(常勤役員)の視察研修として、先進的に取り組むJAへ伺い、実際の先進的な取り組みを視察し、出資のペーパーレス化、組合員大学設立、情報システムの構築、人事戦略など、今後のJAの効率的な経営に積極的に取り入れています。

年月日	所在地	JA名	視察内容
平成17年8月26～27日	愛知県名古屋市	JAみどり	信用
平成18年8月23日	神奈川県川崎市	JAセレサ川崎	全般
平成19年2月27日	神奈川県秦野市	JAはだの	教育文化事業
平成19年8月29日	長野県松本市	JA松本ハイランド	組合員組織
平成21年7月23日	神奈川県横浜市	JA横浜	全般
平成22年10月1日～2日	愛知県常滑市	JAあいち知多	人づくり(CS・ES)、情報の一元化、施設
平成23年10月22日～23日	岩手県花巻市	JAいわて花巻	友好JA、農業祭他



キャッチフレーズ

キャッチフレーズ

信頼が心をつなぐ J A 東京むさし



ご清聴を感謝します

